

薬物性QT延長検出から催不整脈作用評価へ



第1回心臓安全性に関するシンクタンクミーティング 2014 in 霧島(霧島会議)

開催趣旨

新しい心臓安全性評価を提唱するための議論の場として、第1回心臓安全性に関するシンクタンクミーティング2014 in 霧島(霧島会議)を開催いたします。本会議では、PhRMAのTopic Leaderとして、ICH E14ガイドライン作成において中心的役割を果たされ、現在、CSRC、Scientific Oversight CommitteeのChairとしてご活躍されているPhilip T. Sager先生をスペシャルアドバイザーとして招聘し、心臓安全性に関する米国の最新情報をご教示頂く予定です。また、ワーキンググループメンバーとして、非臨床試験、臨床試験において心臓安全性評価に携わっておられる産官学、それぞれの第一人者の方々にご参加頂き、過渡期にあるCardiac Safety Paradigmの現状、数年後に予想されるNew Paradigm作成において、日本の存在意義を示すために、何をすべきか議論して頂きます。霧島でお会いしましょう。

開催日時・場所

日時 2014年1月11日(土)13:30～1月12日(日)15:00
場所 霧島いわさきホテル(鹿児島県霧島市牧園町高千穂3958)メイプルルーム

実施体制

主催 日本安全性薬理研究会
共催 日本臨床薬理学会
後援 厚生労働省・独立行政法人医薬品医療機器総合機構・独立行政法人医薬基盤研究所・日本心電学会
日本薬理学会・日本毒性学会

会長 杉山 篤(東邦大学医学部薬理学講座)
副会長 杉 薫(東邦大学医療センター大橋病院) 澤田 光平(エーザイ株式会社)
関野 祐子(国立医薬品食品衛生研究所) 深瀬 広幸(シーピーシー治験病院)

プログラム委員

阿曾沼 慎司(京都大学iPS細胞研究所) 安東 賢太郎(東邦大学) 伊藤 真紀(兵庫医科大学)
菅野 純(国立医薬品食品衛生研究所) 熊谷 雄治(北里大学病院 東病院臨床試験センター)
榎林 陽一(医薬基盤研究所) 品川 香(医薬品医療機器総合機構) 永田 良一(新日本科学)
中村 和男(シミックホールディングス) 中村 浩己(武田薬品工業) 中谷 晴昭(千葉大学大学院)
堀井 郁夫(ファイザー、昭和大学) 松尾 純子(新日本科学、東邦大学)
山本 弘史(医薬品医療機器総合機構) 吉原 伸一(三菱化学メディエンス)

参加費

30,000円(消費税込)

参加希望の方は別紙、参加申込書をご記入し、メール又はFAXでお申し込みください。定員になり次第締切りとさせていただきます。

交流討論会・宿泊・昼食・交通の申込み

(交流討論会)

1月11日(土)19:00～霧島いわさきホテル内にて実施予定です。演者の方も、参加の予定です。参加費は3,000円になります。

(宿泊)

宿泊の手配をご希望の方は、霧島いわさきホテルを1泊7,311円(税込、朝食付き)にてご予約いたします。精算は各自フロントにてお願い致します。宿泊施設の都合上、原則2名の相部屋とさせていただきます。部屋割りは事務局にご一任ください。

(昼食)

1月12日(日)ご昼食をご希望される方は、1,575円にて事前予約が可能です。お弁当もしくはランチバイキングをご用意する予定です。

(送迎)

鹿児島中央駅をご利用の方で希望者が多数の場合は送迎車を用意いたします(1便のみ)。鹿児島空港から、お越しの方は、バスまたはタクシーをご利用ください。交流検討会・宿泊・昼食・送迎希望の方は別紙、申込書をご記入し、参加申込書と合わせてお送りください。

問合せ先

第1回心臓安全性に関するシンクタンクミーティング2014 in 霧島

事務局 松本 敏・朝隈 智教(株式会社 新日本科学)

TEL 03-5565-6185 e-mail: kirishima2014@snbl.co.jp